

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院における薬剤リンパ球刺激試験（DLST）陽性の薬物性肝障害の現況
研究責任者 （所属科名）	永田信二（消化器内科）
本研究の目的・意義	薬物性肝障害が疑われた場合、速やかに被疑薬を中止することが望ましいが、実際にはその診断に難渋することも少なくない。“DDW-J2004 薬物性肝障害ワークショップのスコアリング（DDWJ2004 基準）”が提唱され、その validity study においても従来の診断基準に比べ高い確率で薬物性肝障害を診断できることが示された。今回安佐市民病院における DLST 陽性例の薬物性肝障害について検討する。
調査方法・研究期間	Case series データ収集期間：2000年1月～2017年12月 研究期間：平成30年11月4日（解析期間等含む）
該当資料・データ	★対象となる患者様 2000年1月から2017年12月までに安佐市民病院にて薬物性肝障害と診断され、DDWJ2004ワークショップのスコアリングで5点以上211例のうちDLST陽性141例の患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：柁木 慶一（副部長）
備考	